

「国際物流総合展 2022 Logis-Tech Tokyo 2022」に出展 物流業界向けソリューション商材「ZENRIN ロジスティクスサービス」を紹介

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、2022 年 9 月 13 日(火)~9 月 16 日(金)の 4 日間、東京ビッグサイトにて開催されるアジア最大級の物流展示会「国際物流総合展 2022 Logis-Tech Tokyo 2022」に出展します。本イベントにおいてゼンリンは、運送・配送業務の効率化・平準化を支援する商材「ZENRIN ロジスティクスサービス」を紹介します。また、9 月 15 日(木)には、自動配車サービスのパイオニアである株式会社ライナロジクス(本社:千葉県市川市、代表取締役:朴成浩)と共に、セミナー「ゼンリンとライナロジクスが実現する物流計画」を実施します。



ゼンリン ブースイメージ

■ 出展内容:「ZENRIN ロジスティクスサービス」

「ZENRIN ロジスティクスサービス」は、近年の社会情勢の変動や小口配送の増加により、更なる業務効率化とコスト削減が重要課題とされている運送・配送業界向けのトータルソリューションサービスです。AI 自動配車による運行計画から、ドア to ドア案内による最適ナビゲーション、リアルタイム動態管理による車両・業務進捗の可視化までを一気通貫で提供し、配車計画を行う運行管理者やドライバーの皆様の業務効率化を支援します。

【商品ページ】

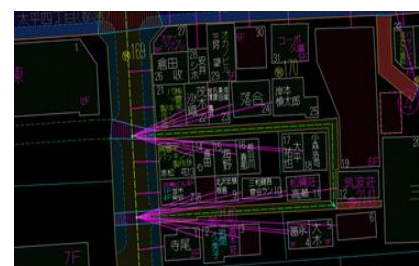
<https://www.zenrin.co.jp/product/category/iot/industry/logistics/>



詳細な位置情報とAIを組み合わせ、
最適な自動配車を実現。

■ サービスの特長:ゼンリンの地図データ×AI 自動配車で業務精度を向上

ゼンリンでは、表札情報やテナント、住所情報等を 1 軒 1 軒調査し記録した「住宅地図データ」や、細道路を含む全国の道路を整備した「道路ネットワークデータ」の他に、幅・高さ・重量・時間帯による交通規制等の「大型車規制情報」や、ドア to ドアのルート探索を実現する「建物到着地点情報」等を整備しています。ゼンリンが保有する様々な地図データを高度な自動配車エンジンと組み合わせることで、お客様の配車計画やラストワンマイルにおける配送精度の向上を支援します。



あらゆる建物の到着地点情報を保有

■「国際物流総合展 2022 Logis-Tech Tokyo 2022」開催概要

出展イベント	「国際物流総合展 2022 Logis-Tech Tokyo 2022」 (https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ltt/index.html)		
日時	2022 年 9 月 13 日(火)～9 月 16 日(金) 10:00～17:00		
会場	東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東 1～8 ホール	ゼンリンブース位置	東 7 ホール 7-312
入場	3,000 円(消費税込/「招待状」もしくは「事前登録証」持参加者は無料)		
来場者見込	80,000 名	出展数	521 社・団体 (2,597 ブース)

※新型コロナウイルス感染防止策を徹底し、ブースの運営を行います。

■セミナー概要

タイトル	ゼンリンとライナロジクスが実現する物流変革		
開催日時	2022 年 9 月 15 日(木) 12:20～12:50	会場	セミナーC 会場 3-C
登壇者	株式会社ゼンリン IoTソリューション営業部 部長 永江 裕之 株式会社ライナロジクス 代表取締役 朴 成浩 様		
内容	物流業界では人手不足や長時間労働等の課題に対する業務の見直しと改善が急務となっています。特に、長年の経験と知識を必要とし多くの課題を抱える“配車業務”に対し『ZENRIN ロジスティクスサービス』では、自動配車サービスのパイオニアであるライナロジクス様の自動配車エンジンに、ゼンリンの持つ道路ネットワークデータ、更に建物出入口データや大型車規制データを組み合わせることで、ラストワンマイルまでカバーする精緻な「配車計画」を実現し、配車業務の効率化とコストの最適化をサポートしています。 本講演では、当社サービスの特徴的な機能と、お客様が抱えるさまざまな課題に対して導入効果が表れた具体的な事例をご紹介します。		